

第 42 期

四半期事業報告書

(平成21年10月1日から
平成22年3月31日まで)

ユニベルス株式会社

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町 9 -11 .03-3639-6120 (代表)

事業報告

(自 平成21年10月1日
至 平成22年3月31日)

1. 事業概況

事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、一部に景気の持ち直しが見られるものの、引き続き企業業績、設備投資等は低水準で推移し、依然先行きが不透明な状況が続いております。当社グループにおきましてもロジスティクス分野等の受注は伸び悩みましたが、海外への積極的展開等を行いました。

また、当社グループのより一層の経営効率の改善及び経費削減を図るため、当社及び当社連結子会社である株式会社ナノテックスの本店を東京都中央区日本橋に移転するため、これに伴い発生する見込みである固定資産除却損や移転費用にそなえて移転損失引当金繰入額45百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当社が5月下旬、株式会社ナノテックスが6月上旬に移転いたしました。今回の本社移転により、今後の地代家賃は年間約12百万円の費用削減効果を見込んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,838百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は52百万円（前年同期は営業損失11百万円）、経常利益は70百万円（前年同期は経常利益3百万円）、四半期純利益は5百万円（前年同期は四半期純損失27百万円）となりました。

内訳につきましては、ウェイング、ファクトリーオートメーション分野につきましては、売上高900百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

ロジスティクス分野につきましては、売上高101百万円（前年同期比20.9%減）となりました。

セキュリティ分野につきましては、売上高6百万円（前年同期比34.3%減）となりました。

環境分野につきましては、売上高96百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

情報・通信分野につきましては、前期中より株式会社ナノテックスを連結

子会社化した影響もありましたが、売上高36百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

メカトロニクス分野につきましては、前期途中より株式会社ナノテックスを連結子会社化した影響もありましたが、前期下期にハードディスク検査装置等記録機器を中心とした不採算事業の大幅な見直しをしたこともあり、売上高は183百万円（前年同期比35.1%減）となりました。

光計測分野につきましては、前期途中より株式会社ナノテックスを連結子会社化した結果新たに加わった分野であり、売上高は11百万円（前年同期比127.8%増）となりました。

ロードセル等分野につきましては、売上高153百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

その他の電子機器分野につきましては、売上高43百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

また、株式会社昭永電設による電設事業につきましては、売上高305百万円（前年同期比25.0%減）、営業損失30百万円（前年同期は営業利益14百万円）となりました。

当社単体で見ますと、売上高は前年同期に比べまして183百万円増加し、営業利益は前年同期に比べまして77百万円の増加となりました。経常利益は前年同期に比べまして76百万円の増加、四半期純利益は前年同期に比べまして37百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,385百万円、営業利益123百万円、経常利益198百万円、四半期純利益125百万円となりました。

2. 会社の概況（平成22年3月31日現在）

(1) 主要な事業内容

当社グループは、電子機器の開発・製造を行う電子機器製造事業及び電気設備の設計・施工管理事業を行う電設事業を営んでおります。

なお、主要な製品は以下の通りです。

[主製品]

区 分	主 要 用 途	品 目	
製 品	ウェイング	自動計量制御 (液体、粉体の連続充填の計量制御、トラックスケール、ホッパースケール、パッカースケール、ウェイトチェッカー、食品加工プラント、化学プラントの計重、配合計量)	ロードセル指示計、ウェイングコントローラ
	ファクトリーオートメーション	ファクトリーオートメーションシステムの中で圧入、加締め、トルク等の計測、制御管理	デジタル指示計、ダイナミック・フォース、プロセッサ、DCアンプ、ロードセルコンバータ、シグナルコンディショナ
	環 境	環境（大気、水質、地震、振動、騒音）の計測、分析、記録、通信	データロガー、地震計
	ロジスティクス	サプライチェーン・マネジメントを実現する手段としてのカートマネジメントシステム、棚卸支援	CMS（カートマネジメントシステム）
	セキュリティ	防犯、機密保持、偽造防止、万引き防止	SAS（物品監視システム）
	情報・通信	遠隔情報を瞬時にキャッチし、現場の状況を間近にとらえる 生産現場での各データ記録、収集、分析による品質向上、生産性の向上	画像伝送装置、プロセスレコーダー、データロガー、インテリジェントプリンタ
	メカトロニクス	半導体製造装置、液晶パネル製造装置、ハードディスク評価システム 各種用途の磁気ヘッド及び磁気メディアの評価試験機、画像処理装置	静電容量方式非接触変位計、光ファイバー方式非接触変位計、レーザフォーカスセンサー、アナライザー、アンブ
	光 計 測	レンズの開発・設計での試作レンズの性能評価、高性能レンズの品質保証、携帯電話等量産レンズの検査	MTF測定装置 MTF検査装置
	ロードセル等	当社製品と組み合わせるセンサー等、用途はウェイング、ファクトリーオートメーションと同じ	ロードセル、キャリブレータ、mmEye

(2) 主要な営業所及び工場

本 社	東京都中央区日本橋久松町 9 - 11
事 業 所	技術センター（埼玉県越谷市）
	横浜事業所（神奈川県横浜市）
営 業 所	大阪営業所（大阪府大阪市）
	名古屋営業所（愛知県名古屋市）
	広島営業所（広島県広島市）
	福岡営業所（福岡県福岡市）
連結子会社	株式会社昭永電設（千葉県千葉市）
	株式会社ナノテックス（東京都中央区）

(3) 株式の状況

発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,377,500株
	（自己株式223,400株を含む）
株 主 数	2,813名
大 株 主	

株 主 名	持株数	持株比率
吉 本 喬 美	1,607,100株	31.2%
星 竹 夫	144,000株	2.8%
ユニパルス社員持株会	111,000株	2.2%
三菱UFJ信託銀行株式会社	100,000株	1.9%
日本生命保険相互会社	100,000株	1.9%
降 籟 徹	82,000株	1.6%
吉 田 喜 一	66,800株	1.3%
玉 久 明 子	60,900株	1.2%
櫻 部 義 弘	60,700株	1.2%
大 村 徳 子	56,000株	1.1%

(注) 持株比率は、自己株式223,400株を控除して計算しております。

(4) 従業員の状況（平成22年3月31日現在）

企業集団の従業員の状況

従業員数	前四半期比増減
159名	24名減

(注) パートタイマー及び嘱託契約者40名（正社員の就業時間換算人員）は含んでおりません。

当社の従業員の状況

従業員数	前四半期比増減	平均年令	平均勤続年数
124名	7名増	38.7才	10.1年

(注) パートタイマー及び嘱託契約者37名（8時間就業換算人員）は含んでおりません。

(5) 取締役及び監査役

地 位	氏 名	担当又は重要な兼職の状況
代表取締役会長兼社長	吉 本 喬 美	
常務取締役	和 田 倫 幸	経営統括本部長
常務取締役	三 野 幸 夫	営業本部長
取締役	石 丸 義 信	技術本部長
取締役	丸 田 善 崇	株式会社昭永電設 代表取締役社長
常勤監査役	降 旗 徹	
監査役	藤 井 幸 弘	税 理 士
監査役	山 本 清 次	公 認 会 計 士
監査役	塩 谷 純 二	公 認 会 計 士
監査役	辻 實	

- (注) 1. 監査役辻 實氏は平成21年12月18日開催の定時株主総会において監査役に選任され、就任されました。
2. 監査役藤井幸弘氏、山本清次氏、塩谷純二氏及び辻 實氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

四半期連結貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産		流 動 負 債	
1. 現金及び預金	799,323	1. 支払手形及び買掛金	514,581
2. 受取手形及び売掛金	824,621	2. 工事未払金	65,507
3. 完成工事未収入金	96,609	3. 1年内償還予定の社債	160,000
4. 有価証券	3,004,500	4. 1年内返済 予定の長期借入金	458,440
5. たな卸資産	958,428	5. 移転損失引当金	45,384
6. 繰延税金資産	144,924	6. そ の 他	114,052
7. 未収還付法人税等	3,644	流動負債合計	1,357,966
8. そ の 他	29,630	固 定 負 債	
貸倒引当金	17,756	1. 社 債	240,000
流動資産合計	5,843,928	2. 長期借入金	1,413,920
固 定 資 産		3. 退職給付引当金	37,227
1. 有形固定資産		4. 役員退職慰労引当金	11,550
(1) 建物及び構築物	601,914	5. 負ののれん	95,026
(2) 土 地	920,996	6. 長期未払金	295,543
(3) そ の 他	165,640	7. そ の 他	12,902
有形固定資産合計	1,688,550	固定負債合計	2,106,169
2. 無形固定資産		負 債 合 計	3,464,136
(1) の れ ん	36,984	純 資 産 の 部	
(2) そ の 他	26,180	株 主 資 本	
無形固定資産合計	63,164	1. 資 本 金	1,733,612
3. 投資その他の資産		2. 資本剰余金	1,733,505
(1) 投資有価証券	13,340	3. 利益剰余金	1,351,797
(2) 繰延税金資産	16,458	4. 自 己 株 式	106,692
(3) 投資不動産	200,537	株主資本合計	4,712,222
(4) そ の 他	350,004	評価・換算差額等	
貸倒引当金	6,746	その他有価証券評価差額金	7,120
投資その他の資産合計	573,593	評価・換算差額等合計	7,120
固定資産合計	2,325,308	純 資 産 合 計	4,705,101
資 産 合 計	8,169,237	負 債 純 資 産 合 計	8,169,237

四半期連結損益計算書

(自 平成21年10月1日
至 平成22年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	1,838,819
売 上 原 価	1,047,994
売 上 総 利 益	790,825
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	737,909
営 業 利 益	52,916
営 業 外 収 益	40,278
営 業 外 費 用	23,003
経 常 利 益	70,191
特 別 利 益	1,599
特 別 損 失	45,541
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	26,248
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	5,402
法 人 税 等 調 整 額	15,572
法 人 税 等 合 計	20,974
四 半 期 純 利 益	5,274

お 知 ら せ

株券電子化によるご注意

- (1) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、後記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。

株 主 メ モ

事 業 年 度 10月1日～9月30日

定時株主総会 12月中

単 元 株 式 数 100株

公 告 の 方 法 当社の公告方法は電子公告といたします。
(ただし、電子公告によることができない
事故、その他やむを得ない事由が生じた
時には、日本経済新聞に公告いたしま
す。)
<http://www.unipulse.com/jp/>

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

同 連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

UNIPULSE